

## 知事と政策連携団体代表者の意見交換 議事概要

### 1 団体名

(公財) 東京都島しょ振興公社

### 2 実施日時

令和元年7月9日(火) 11時03分～11時16分

### 3 出席者

- ・団体側出席者：青沼理事長、石田事務局長、  
石橋多摩島しょ振興担当部長(総務局)
- ・都側出席者：小池知事、遠藤総務局長、武市財務局長、  
小林行政改革推進部長

### 4 議事概要

#### ○小池知事

ヘリコプターについて、新たなキャンセル料金を導入したということだが、状況はいかがか。

#### ○青沼理事長

キャンセル料が高くなることにより、(キャンセルにつながる予約が減れば、) その分、他の急ぎのお客様はヘリに乗れるようになるのではないかと思う。まだ導入して一か月ではあるが、夏場シーズンになると、もっと運航状況もよくなっていく中で、いい方向だと思っている。

#### ○小池知事

瀬戸内海の直島に私も訪れたが、とても工夫されていて、リピーターも含めると35万人くらいの方が世界中から訪れるとのことである。

工夫をこらしている島はたくさんある。東京の島は、近くて便利なところにあり、工夫のしどころはあると思う。是非そうした点にも目を向けて頑張ってもらいたい。

#### ○武市財務局長

島の特産品のインターネット販売について、公社として島全体の特選特産を取りまとめられているのか、それとも個々の島ごとにネットで販売されて

いるのか。

○石田事務局長

公社として取りまとめて行っている。通販サイトを活用している。

通販事業では、品物の発送は民間企業に委託しているが、サイトの管理や顧客対応は公社が自前で行っている。そのため、現状では民間企業と顧客とのやりとりの間に一度公社が入るが、直接やりとりを行った方が、より効率的に、かつ人件費も節減ができると考えている。

○小池知事

個々の島の特産品の販売を、皆さんが取りまとめている点について、効率はいかがか。

○石田事務局長

各島の特産品を公社の方で取扱品目として登録し、発注があれば、直接公社で事前に購入したものを発送・販売する形になっている。

○小池知事

在庫を抱えることにもなると思うので、工夫してみてください。